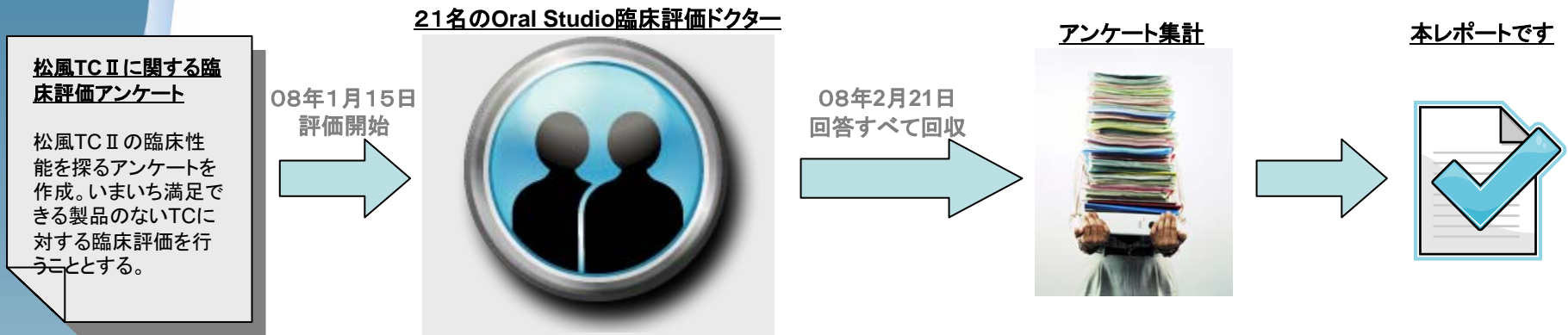


2008年2月25日

松風TCⅡ臨床評価結果

株式会社デンタルアロー
小城 賢一

松風TC II 臨床評価概要



アンケート内容の概要

① TC に関する臨床的な一般質問

- ・TC選択基準は？
- ・現在使用しているTCは？
- ・どのような症例にTCを使用しているか？
- ・1回当たりの使用期間？
- ・粉液比はどの程度か？

② 松風TC&TC II に関する質問

- ・TC、TC IIを使用した経験は？
- ・各々のメリットデメリットは？
- ・双方を使用したことがある場合、どちらが使用しやすいか？
- ・なぜ、使用しやすいか？

③ 松風TC II に関する質問

以下の項目に対し、5段階評価とコメントをお願いします。

- ・粉と液の練和のし易さ
- ・材料粘度の取り扱い易さ
- ・材料を盛り付けた後の取り扱い易さ
- ・刺激、味や臭いが患者に与えるストレス
- ・求める臨床結果に到達できるか？
- ・安心感を持って臨床使用できるか？

さらに

- ・現在使用しているTCと比較して、松風TC IIをどう評価するか

左図のようなアンケートに対し、松風TC IIを1ヶ月間使用した後に回答してもらった。質問項目によって回答形式は以下のように分かれる。

- 単数回答 複数回答
- 自由回答 点数評価回答

アンケート結果を集計するに当たり、自由回答はコーディングし任意のパラメーターに分類した。

たとえば、「適切な粘性になったため、処置直後から比較的長い期間適度な内面状態を得ることが出来る」という回答があった場合、「粘度」「性能」とコーディングした。

本レポートでは、基本的にコーディングより導かれたパラメーターをベースに傾向分析を行うが、各質問項目に対する自由回答も可能な限り示すように心がける。

① TCに関する臨床的な一般質問

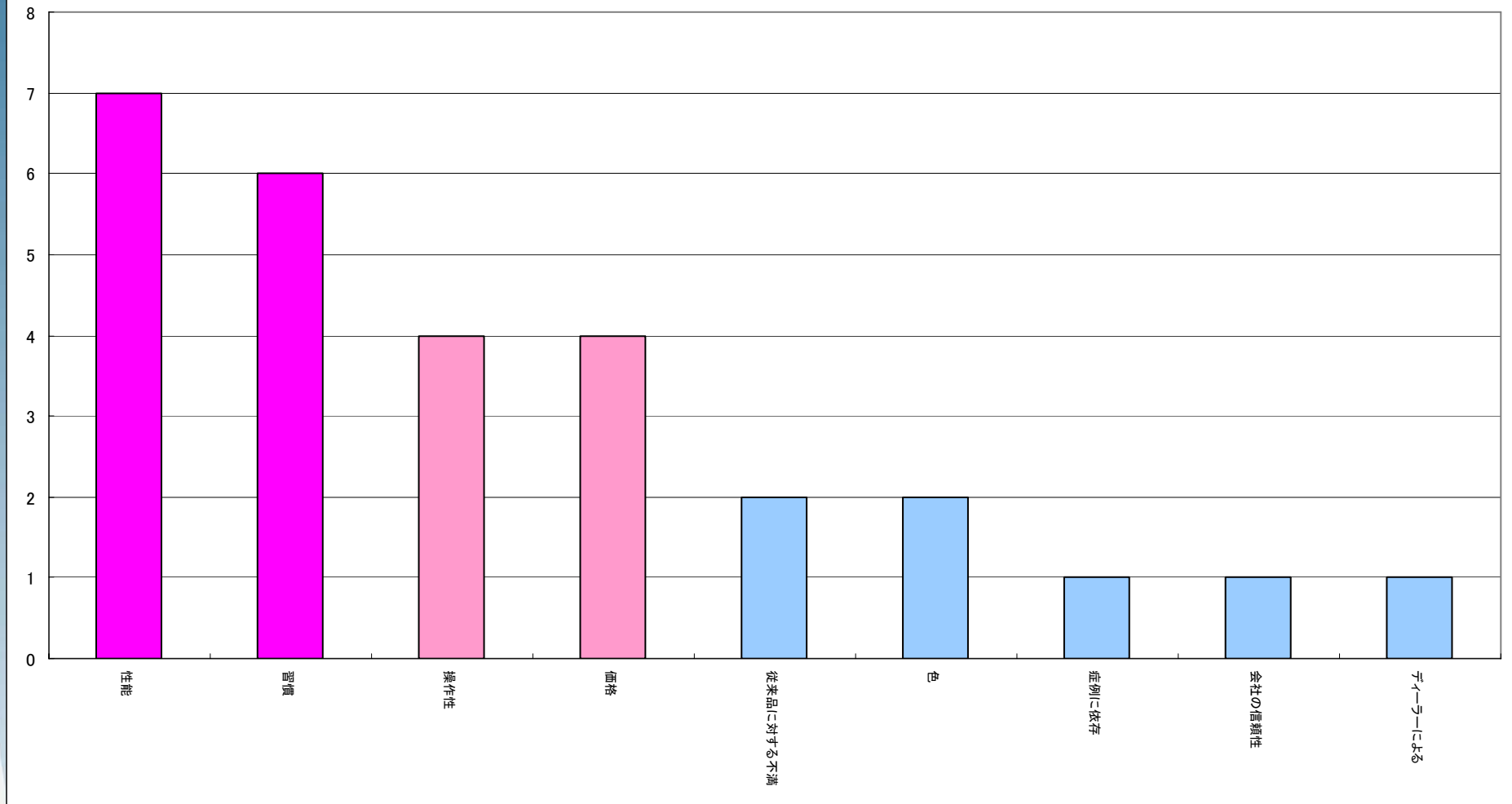
・TC選択基準は？

- ・現在使用しているTCは？
- ・どのような症例にTCを使用しているか？
- ・1回当たりの使用期間？
- ・粉液比はどの程度か？

「TC商品を選択するときの根拠」とそのコーディング項目(TC選択根拠因子)

自由回答	→	パラメーター
一部の例外を除き価格で使用品目を選択することはないので、主として目的に対しての性能、次に操作性、ということで決めている。 操作性と義歯の安定がいいこと。 操作性も特に問題はない。 使いやすい	→	操作性
一部の例外を除き価格で使用品目を選択することはないので、主として目的に対しての性能、次に操作性、ということで決めている。 コーソフトに対して価格は安いし、性能はさほど劣らない。操作性も特に問題はない。 COE-COMFORT(GCアメリカ)→性能 長期間柔軟性を保つため、組織の調整がしやすい 比較的長期間安定していること 長期間の使用	→	性能
一部の例外を除き価格で使用品目を選択することはないので、主として目的に対しての性能、次に操作性、ということで決めている。	→	症例に依存
従来使用品が扱いにくかったから 以前使用していた商品の変更により松風ティッシュコンディショナーⅡに変更した	→	従来品に対する不満
勤務医のときから使用しており、他と比較したことはない 勤務する診療科で導入したものだから この製品しか知らなかったから 以前から使用していたから	→	習慣
会社の信頼性	→	会社の信頼性
歯科材料店のすすめ	→	ディーラーによる
GCソフトライナー→価格	→	価格
以前は松風を使用していましたが、その当時は、白色しかなく、ピンク色があつたGCに変更したまま現在にいたる 色がピンク色だから	→	色

TCを選択するときの選択根拠因子について



自由回答よりコーディングした累積パラメーター数は28。

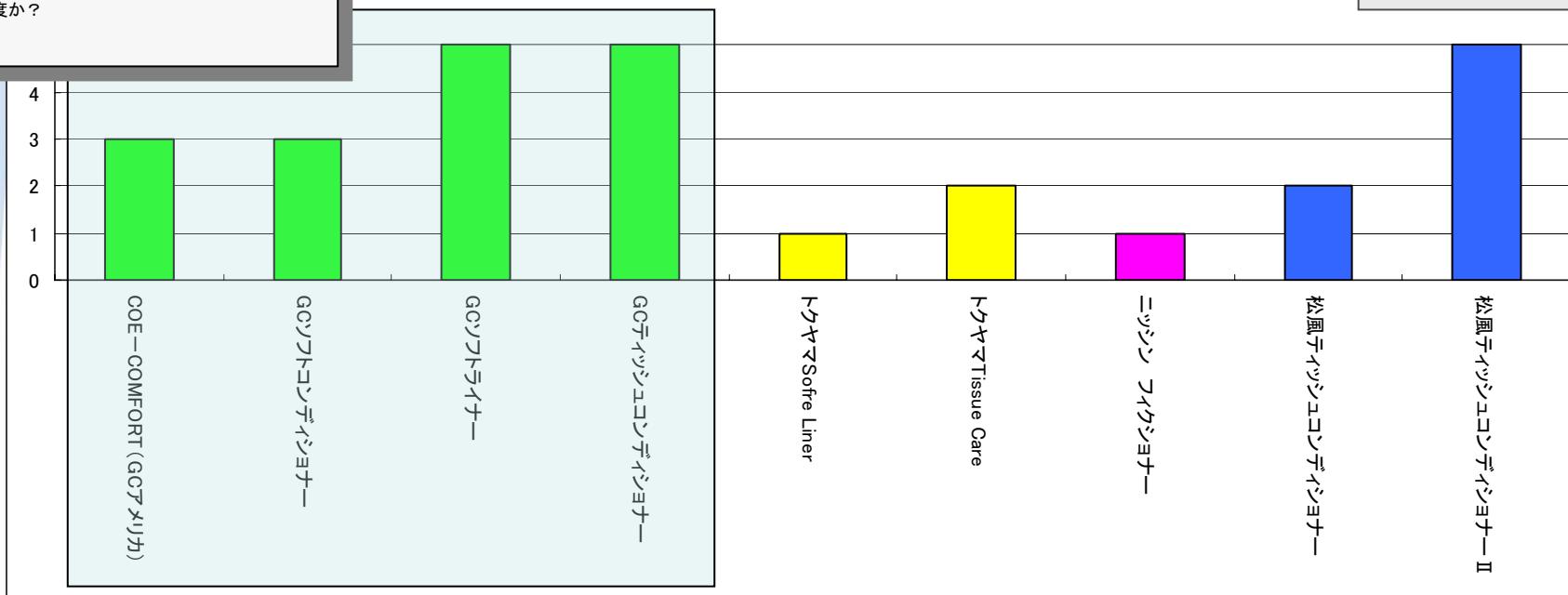
性能&習慣が選択根拠因子となっているケースが約半数(13/28)であり、これらに操作性&価格を追加すると実に75%(21/28)をしめる。

① TCに関する臨床的一般質問

- TC選択基準は？
- **現在使用しているTCは？**
- どのような症例にTCを使用しているか？
- 1回当たりの使用期間？
- 粉液比はどの程度か？

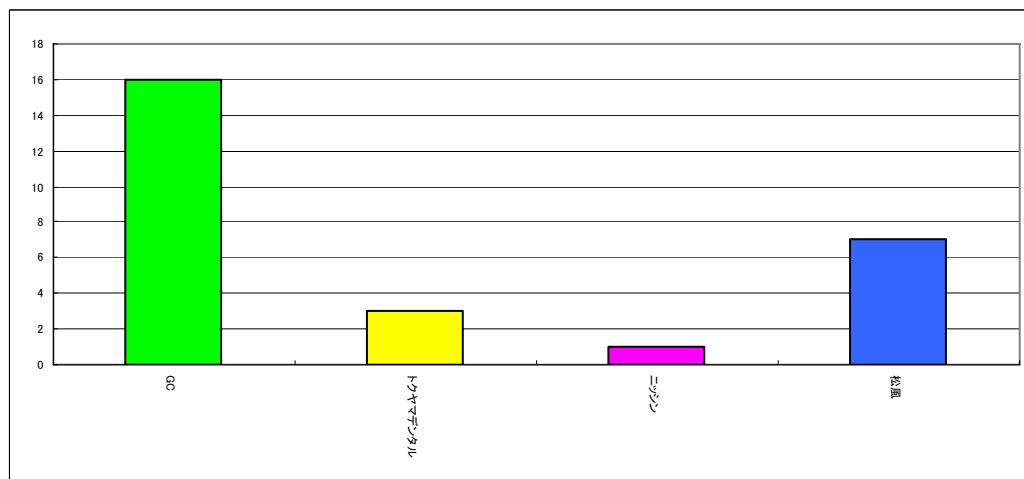
現在使用しているTC【複数回答可】

累積商品数は27



メーカー別に見てみると・・・

粘膜調整用TC、機能印象採得用TCと完全に商品構成を二本立てにするか、もしくは単一商品で混液比を二通り持たせ「粘膜調整用混液比」と「機能印象採得用混液比」を実現することが大事な気がしますが～先生方がいかがでしょう？



使用している商品別 商品選択根拠

松風ティッシュコンディショナー II	症例に依存
	価格
	操作性
	性能
	従来品に対する不満
	ディーラーによる
松風ティッシュコンディショナー	習慣
	価格
ニッシン フィクショナー	性能
トクヤマTissue Care	会社の信頼性
	性能
トクヤマSoft Liner	操作性
COE-COMFORT	性能
	従来品に対する不満
GCティッシュコンディショナー	症例に依存
	色
	習慣
GCソフトライナー	症例に依存
	価格
	操作性
	機能
	習慣
GCソフトコンディショナー	症例に依存
	価格
	習慣

TCでは、習慣と価格という製品の能力以外の因子が商品選択根拠であった。

一方TC IIでは、操作性・性能・症例に依存・従来品に対する不満・ディーラーによるなどの商品力による根拠が目立っていると考えられる。

これらの商品は、圧倒的なファン層に支持されているものと考えられる。4/27(前頁のスライド参照)に支持されている。

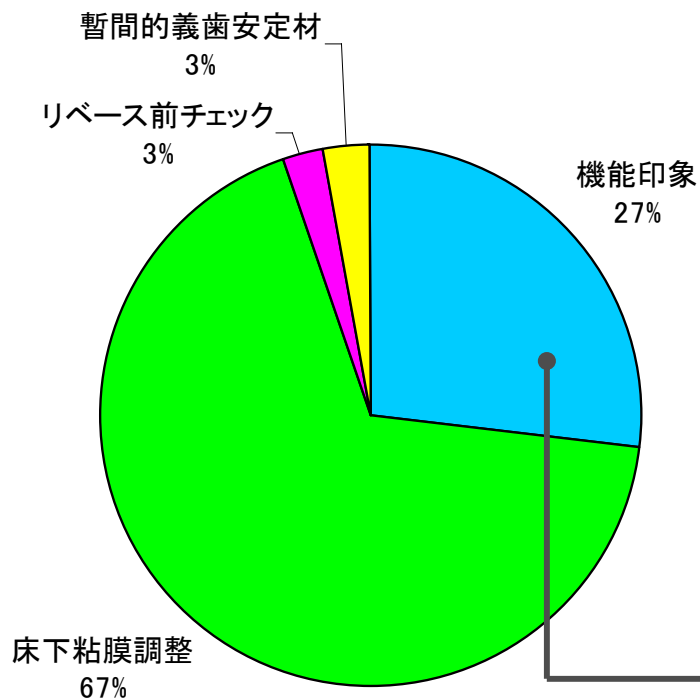
この商品を使用している先生は非常に少ないが、評価は一律に非常に高い。特に機能印象採得における安心感・信頼は絶大である。

TC IIはこれらの商品群と市場を同じくし、かつ商品評価も非常に近似している。TCでは、明らかにGC製品群の勝利であるようなコメントが目立ったが、TC IIでは同レベルもしくは、TC IIの方が勝っているとの意見も散見された。

① TCに関する臨床的な一般質問

- ・TC選択基準は？
- ・現在使用しているTCは？
- ・**どのような症例にTCを使用しているか？**
- ・1回当たりの使用期間？
- ・粉液比はどの程度か？

TCの使用用途【複数回答可】



使用している商品とその使用内容【双方とも複数回答可】

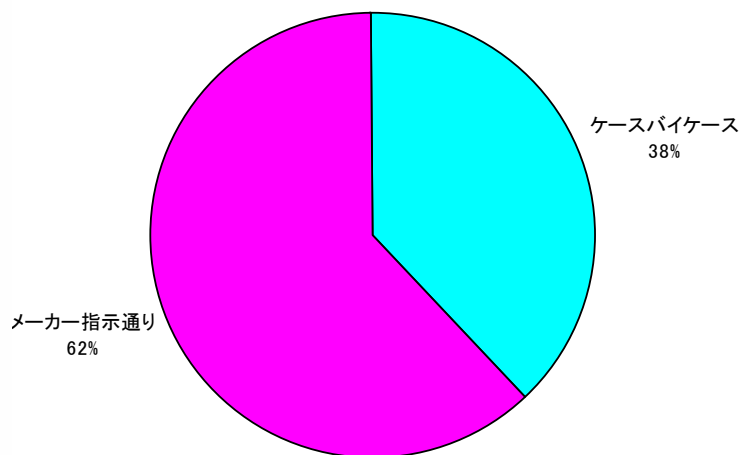
GCソフトコンディショナー	機能印象
	床下粘膜調整
GCソフトライナー	機能印象
	暫間的義歯安定材
	床下粘膜調整
GCティッシュコンディショナー	機能印象
	床下粘膜調整
COE-COMFORT (GCアメリカ)	機能印象
	床下粘膜調整
トクヤマSofre Liner	床下粘膜調整
トクヤマTissue Care	床下粘膜調整
ニッシン フィクショナー	床下粘膜調整
松風ティッシュコンディショナー	機能印象
	床下粘膜調整
松風ティッシュコンディショナーII	機能印象
	床下粘膜調整
	リベース前チェック

粘膜調整材、ティッシュコンディショナーではあるが、その使用用途は実際のTC治療の1/3以上は機能印象採得に用いられている。実際の機能印象に際しては、付加重合型シリコーン印象材よりもはるかに安心感・高精度・患者安楽性の高い治療方法としてTCを使用する。この部分がもっとクローズアップされても良いのではないだろうか。その結果は、素敵な総義歯の完成に繋がる。

① TCに関する臨床的な一般質問

- ・TC選択基準は？
- ・現在使用しているTCは？
- ・どのような症例にTCを使用しているか？
- ・**1回当たりの使用期間？**
- ・**粉液比はどの程度か？**

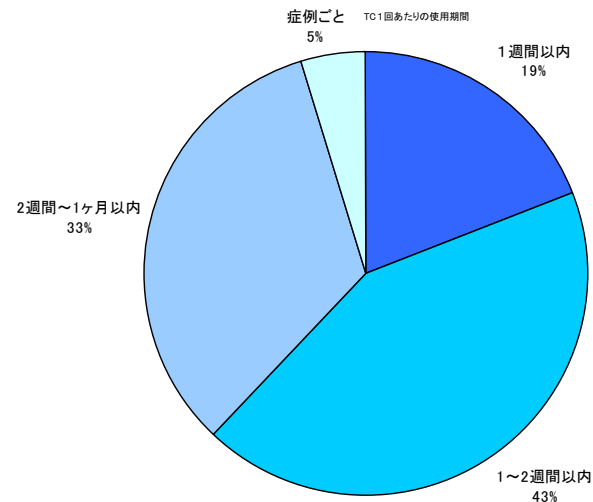
粉液混合比率はどれぐらいか



すべての化学組成の商品にいえることだが、適切な使用方法を守ってこそ性能を発揮すると考えられる。一方、本商品を使用する実際の臨床現場を想定すると、その状況や自然環境、処置目的によって適切な使用方法【特に粉液混合比】が尊重されるとは限らない。これが、上記グラフの約40%を占める「ケースバイケース」に現れていると考える。

問題は、粉液混合比率をケースバイケースで使用した場合、どの程度性能がぶれるかということである。

TC1回の処置期間はどれぐらいか

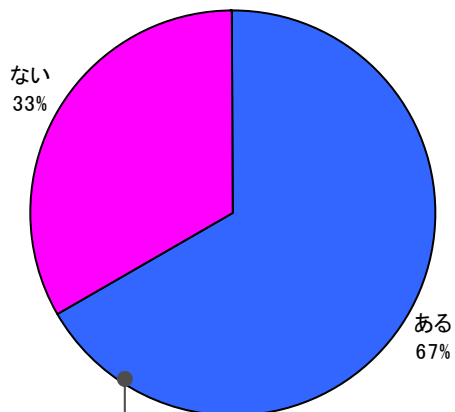


TCの処置期間に関しては、特に問題はなさそうである。ただし、左記の「粉液混合比率」が、実際の劣化速度(弾力性の持続性や吸水性)に影響を与えることは間違いないので注意が必要である。

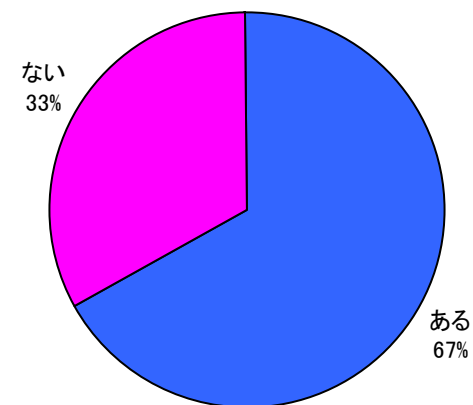
② 松風TC&TC II に関する質問

- ・TC、TC IIを使用した経験は？
- ・双方を使用したことがある場合、どちらが使用しやすいか？
- ・各々のメリットデメリットは？
- ・なぜ、使用しやすいか？

松風TCを使用したことがあるか【単回答】

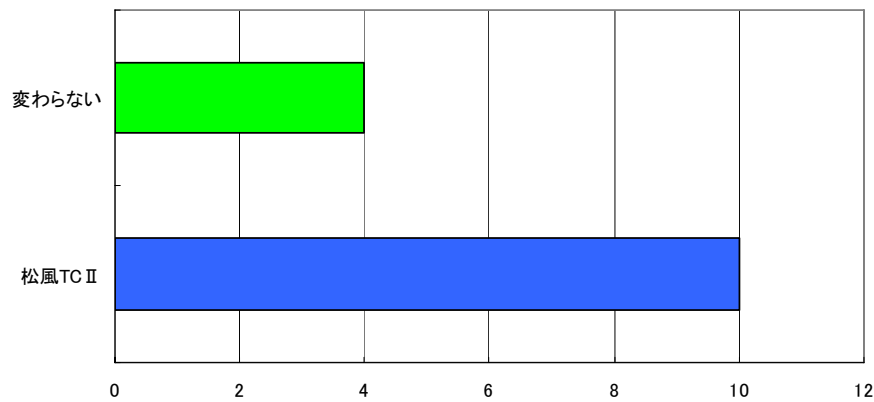


松風TC IIを使用したことがあるか【単数回答】



「ある」と回答した14名に対し、TCとTC IIの使用感を聞きました

松風TCとTC IIのどちらが使いやすいか



「変わらない」と回答した人の特徴として、「松風TCしか使ったことがない」や「松風TCに特にデメリットを感じていない」、「違いが分からない・・・」という傾向が認められた。一方、複数商品を使用し、現状に不満を持っている場合、「TC IIのほうが使いやすい」となっているようである。

② 松風TC&TC II に関する質問

- ・TC、TC II を使用した経験は？
- ・双方を使用したことがある場合、どちらが使用しやすいか？
- ・各々のメリットデメリットは？
- ・なぜ、使用しやすいか？

松風TCのメリット	松風TCのデメリット
指示通り使用して、特に問題を感じる事のない安心感がある。	コーソフトとの比較では、操作性、性能両方ともにコーソフトに軍配があがった。
効果までの日数が早い	面が粗い
操作感はやかった	GCの方がフローが良いと感じられる。
操作性が良い	練和直後の流動性が高すぎる
混合比率によって加減しやすい	硬化するとかなり硬くなり粘膜調整がしづらい
粘度がちょうどよい	固まりにくい、層が薄くなりやすい
装着時によく行き渡る	シリコンカップで混ぜると硬化が遅延する気がする。
硬さが非常に良い、垂れないため、辺縁形成には非常に良いと思われる。	練和直後はかなりべとつく。
硬化時の適度な固さ	べとつき時間が長いわりに、粘膜面での流れが悪い
変に弾力があるより使いやすい	GCに比べ粘着性が少ない点が、メリットであり、また、デメリットかと
GCに比べ粘着性が少ない点が、メリットであり、また、デメリットかと	石油系のおおいが強い
はがれにくい	患者さんからも、臭いが強い、ごつごつする、取れやすいなどの意見
	白色であり、時として「目立って嫌だ」との指摘を受けることがある

- ・粘度に関しては、個人の好みはかなり影響すると考えられる。ただ、TCにおいては「べとつく」というネガティブ評価が圧倒的に多い。
- ・粘度や接着性などは粉液混合比率に依存する可能性を視野に入れて評価を考察する必要がある
- ・歯科医師にとって一番つらいのは、処置に対する患者評価が材料性質によって左右されることである【臭い・味・刺激etc】。
- ・メリットよりもデメリットの方が多い。

② 松風TC&TC II に関する質問

- ・TC、TC II を使用した経験は？
- ・双方を使用したことがある場合、どちらが使用しやすいか？
- ・各々のメリットデメリットは？
- ・なぜ、使用しやすいか？

松風TC II のメリット	松風TC II のデメリット
べたつきが少なく、硬化も速いし、しっかりしている気がする	TCの名前が紛らわしい(メーカー別で商品名が同じだから)
硬化のスピード、べたつきのなさ、一週間後に来院されたときの粘膜面の性状、どれも満足のゆくもの	液の計量用のスポイトの目盛りがみにくい。
盛り付けしている間に適切な粘度になり、比較的シャープにある一定の弾性まで到達する。	粉の計量カップの形が使いにくい
GCと比較すると垂れが少なく、義歯の調整には優れている。今後はもう少し、長期的に観察していきたい	粉液混合比率を室温を目安に表示してもらような指示があると助かります。
床からの離れも向上している	G.C.ソフトライナーに較べて、練和、流動性など操作性は悪い
以前の松風TCよりはがしやすい	あえて言えば、もう少し腰が欲しい。
操作性が更に良くなった	
操作性はいい	
なかなか改良されていてよい	
粉液混合比率に柔軟性があるので操作しやすい	
たれにくい。	
1w~10日後の状態を見るとGCソフトライナーより面の荒れが少ない	
硬化期間については、以前と殆ど変わらないように感じる	
患者さんのウケは、ピンク色の方が圧倒的に良い	
ピンクの製品は色調的に違和感が少なく、使いやすい	
色が白だと目立つので分かりやすくてよい。	
かなり良い。	
松風TCは未完成といった感じで、TC II でほぼ普通、GCのソフトコンディショナーと同等な感じ	

- ・TCに比べ、かなりデメリット数が減少し、メリット数が増加した。
- ・メリット内容も、性能・操作性・患者評価など多岐にわたるパラメーターより評価されている。
- ・デメリット内容の多くは、商品ハンドリングに関する付属品関連の内容である。商品性能や操作性に関しては非常に改良されたと市場も認識していると考えられる結果となった。

各商品のメリット・デメリットに関する具体的内容を顕在化させる

松風TCのメリット

回答内容.....

松風TCのデメリット

回答内容.....

松風TC IIのメリット

回答内容.....

松風TC IIのデメリット

回答内容.....

各自由記述内容を精査し、以下の7つのパラメーターで分類した。
「操作性・性能・粘度・接着性・付属品・患者評価・その他」

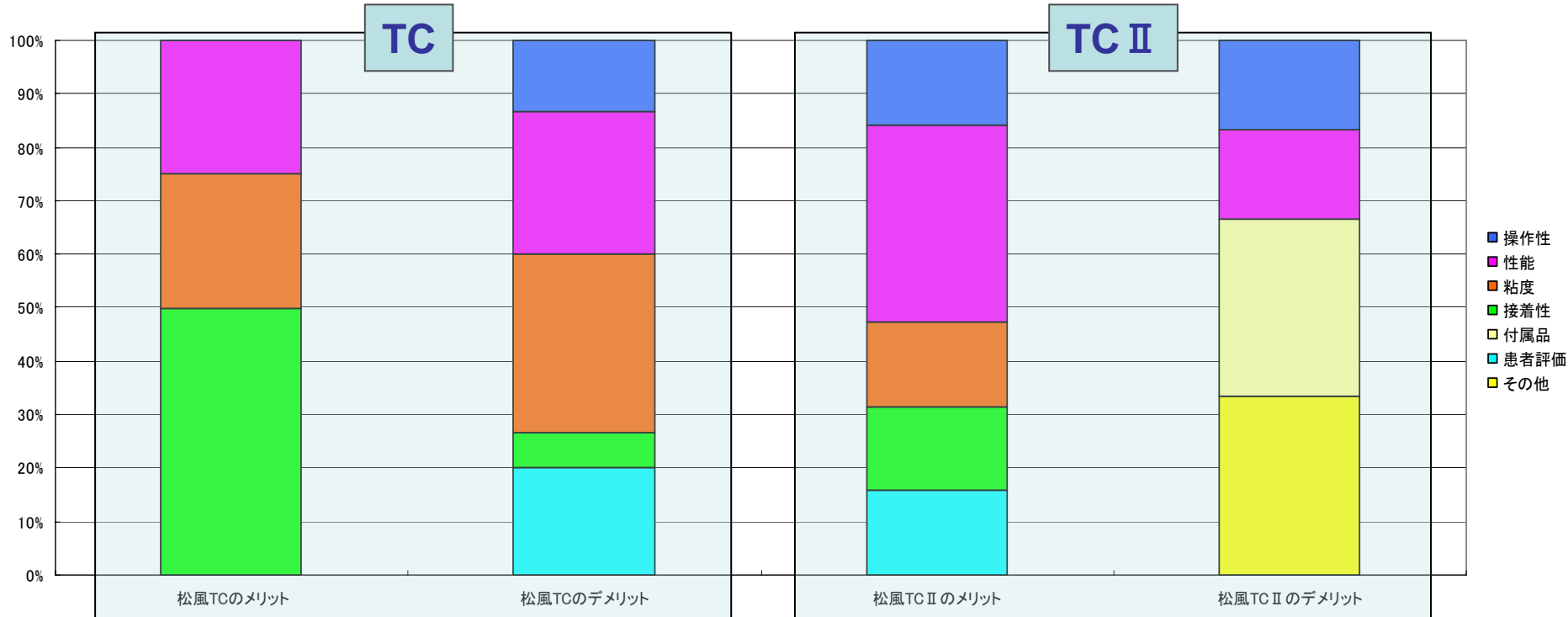
たとえば、

●以前の松風TCよりはがしやすい→接着性

●盛り付けしている間に適切な粘度になり、比較的シャープにある一定の弾性まで到達する→粘度・操作性・性能
といった具合に分類を行った。

各商品におけるメリット・デメリット根拠の顕在化

松風TC及びTC IIのメリットとデメリット【商品のメリットデメリットベース】



② 松風TC&TC II に関する質問

- ・TC、TC IIを使用した経験は？
- ・双方を使用したことがある場合、どちらが使用しやすいか？
- ・各々のメリットデメリットは？
- ・なぜ、使用しやすいか？

前頁の解説のとおり、各商品のメリット・デメリットについての各内容を7つのパラメーターに分類し、グラフ化した。

TCにおいては、メリットとして性能・粘度が挙げられるがこれらはデメリットとしても評価されている。

ただし、接着性に関する評価はある程度一定量認められた。

TCに関するデメリットは操作性、性能、粘度、接着性、患者評価と多岐にわたり、解決すべき問題が山積しているように感じる。

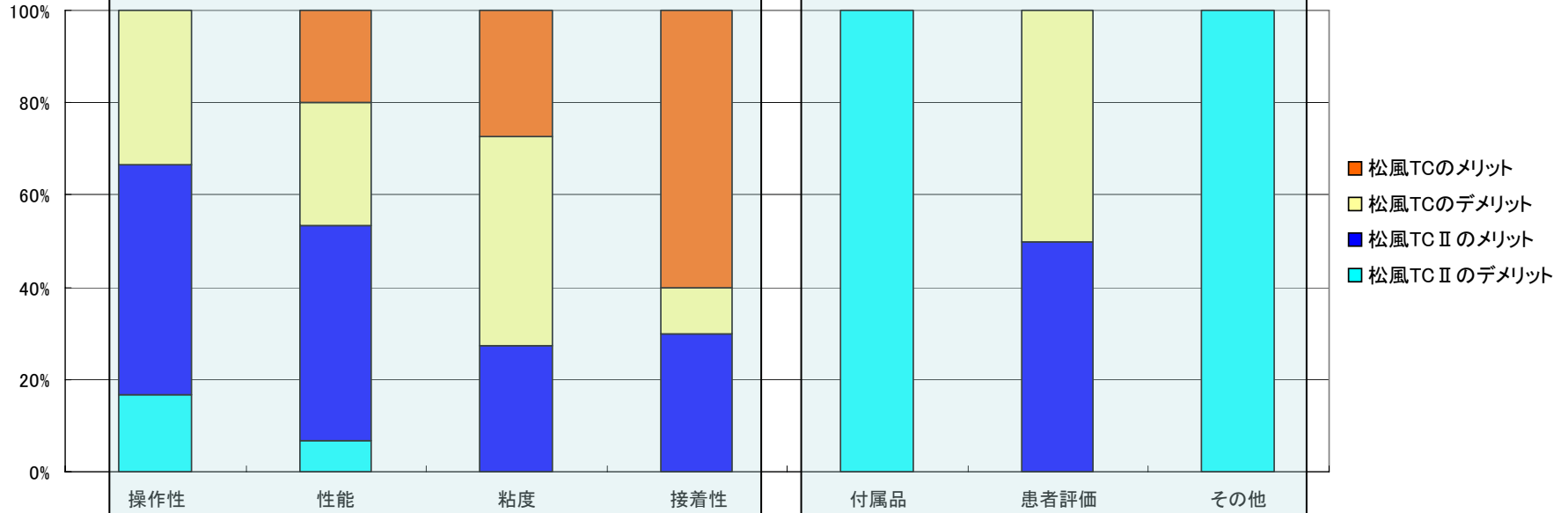
一方TC IIの結果はTCのそれとは大きく装いを異にしている。特筆すべきは2点。①TCではデメリットであると判断された項目（接着性や患者評価）がメリットとして評価されており、かつ全体的にかなり評価が高いこと、②デメリットとして挙げられる項目の半数以上は商品の本質とは関係のない部分であることである。

各パラメーターに対する商品力の検討

商品の本質

松風TC及びTC IIのメリットとデメリット【指標項目ベース】

商品の付加価値



② 松風TC&TC II に関する質問

- ・TC、TC IIを使用した経験は？
- ・双方を使用したことがある場合、どちらが使用しやすいか？
- ・**各々のメリットデメリットは？**
- ・なぜ、使用しやすいか？

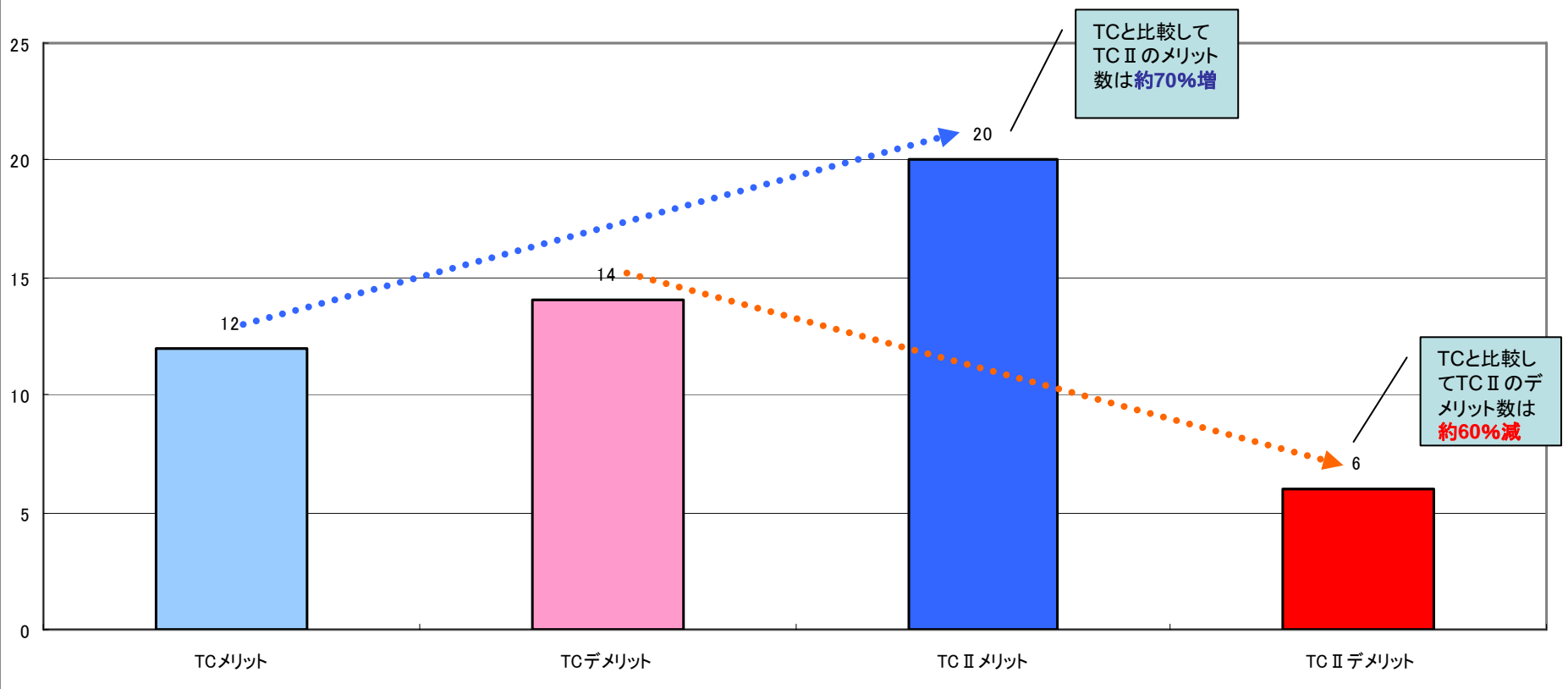
7つのパラメーターは**商品の本質**を表現するものと、**商品の付加価値**を表現するものにさらに分類されると考える。TCにおいては、**商品の本質**に関連するデメリットが結構目立ったが、TC IIにおいてはほとんど認められない。

さらに、**商品の付加価値**である患者評価に関するデメリットをTC IIが解決していることは特筆に価する。しかしながら市場は、更なる改良が当たり前に行われると考える傾向にあるようである。

② 松風TC&TC II に関する質問

- ・TC、TC IIを使用した経験は？
- ・双方を使用したことがある場合、どちらが使用しやすいか？
- ・各々のメリットデメリットは？
- ・なぜ、使用しやすいか？

松風TC及びTC II のメリット & デメリット数比較



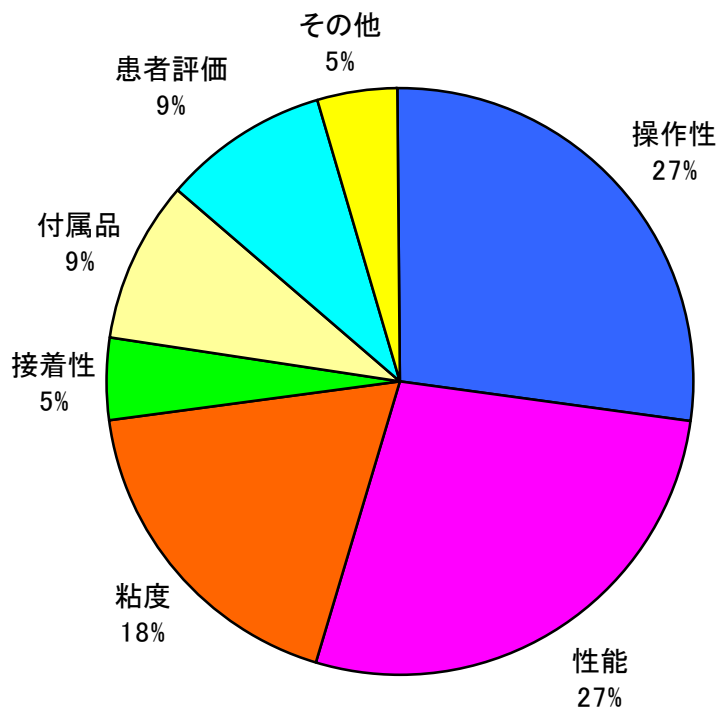
- ・前述の自由回答をコーディングし、実際のメリット・デメリット訴求項数を割り出しグラフ化した。
- ・TCと比較し、TC IIはメリット数の大幅増加、デメリット数の大幅減少を成していることが伺える。
- ・これは松風のR&Dの方向性が市場の要求に合致したものであることを端的に示しているといえる。

② 松風TC&TC II に関する質問

- ・TC、TC IIを使用した経験は？
- ・双方を使用したことがある場合、どちらが使用しやすいか？
- ・各々のメリットデメリットは？
- ・**なぜ、使用しやすいか？**

TC2がTCより勝っている点【複数回答可】

評価ドクター数:14名
累積パラメーター数:22



左円グラフの各項目は、松風TCおよびTC IIを使用したことのある評価ドクター14名から寄せられた「TC2がTC1よりも勝っている点に関する自由回答」を【操作性・性能・粘度・接着性・付属品・患者評価・その他】という項目でコーディング(1センテンスから複数項目にコーディングされることもあります)し、作成しました。

実際の自由回答を以下に示します。

- ボトルタイプの計量のし易さ
- ボトルタイプの方が計量しやすい点です。(ただメモリをもっと分かりやすくしてもらいたいと思います。シール目盛りは、はがれやすいようです。)
- 松風TC IIの方が良い。
- 練和し易さ
- べとつきがなくなり、まとまりのある操作性
- 余剰を除去する際の操作性
- 操作性
- グローブをしていても操作しやすい
- 盛り付け後の扱いのよさ
- 義歯床にしっかり密着するにもかかわらず、剥がす際にはきれいにはがれる
- 適当な硬化時間
- 面性状の艶
- 粘膜面がなめらかになっている
- 弾力
- 劣化の仕方
- 腰がある
- においが優しい
- 清潔感のある色調

③ 松風TC II に関する質問

以下の項目に対し、5段階評価とコメントをお願いします。

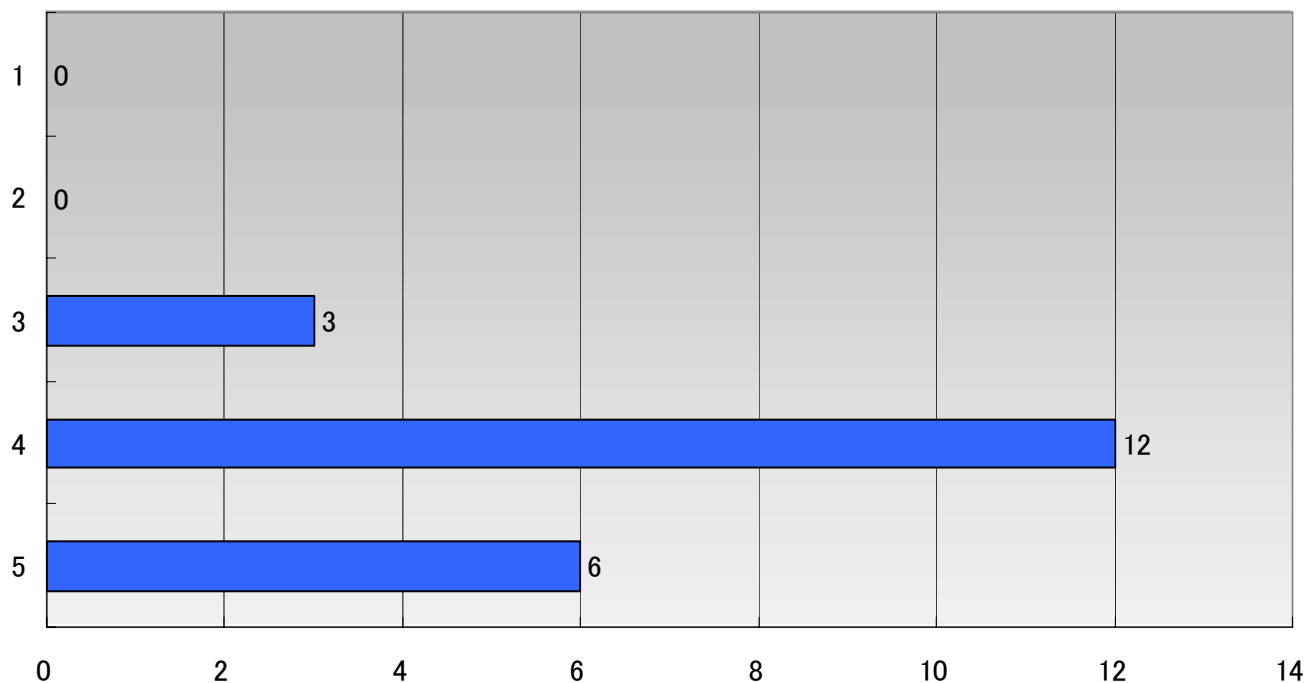
- ・粉と液の練和のし易さ
- ・材料粘度の取り扱い易さ
- ・材料を盛り付けた後の取り扱い易さ
- ・刺激、味や臭いが患者に与えるストレス
- ・求める臨床結果に到達できるか？
- ・安心感を持って臨床使用できるか？

さらに

- ・現在使用しているTCと比較して、松風TC IIをどう評価するか

粉と液の練和し易さ

平均値: 4.1



臨床評価ドクターのコメント

●大変良いと思う。(評価に5はあり得ない、と思う。まだまだ進歩するんでしょ?)練和するための樹脂製のミニスパチュラとシリコンカップも秀逸で嬉しくなる。ただ、上下の床を一発で盛るということはまずないので、4目盛りの計量カップはいらないかも。2目盛りのヤツがあればより正確でいいかも。ただし、私見。

●特に大きな問題は感じませんでしたが、スパチュラが小さいのは何故なのか、粉の計量カップは4メモリまでであるが、スポイトは2メモリとかは何か意味があるのでしょうか。液を先に採ればよいのなら、攪拌カップに液量のメモリがあり、スポイトは大きければ済むのではと思いました。

●特に問題は無く練和しやすいと思います。

③ 松風TC II に関する質問

以下の項目に対し、5段階評価とコメントをお願いします。

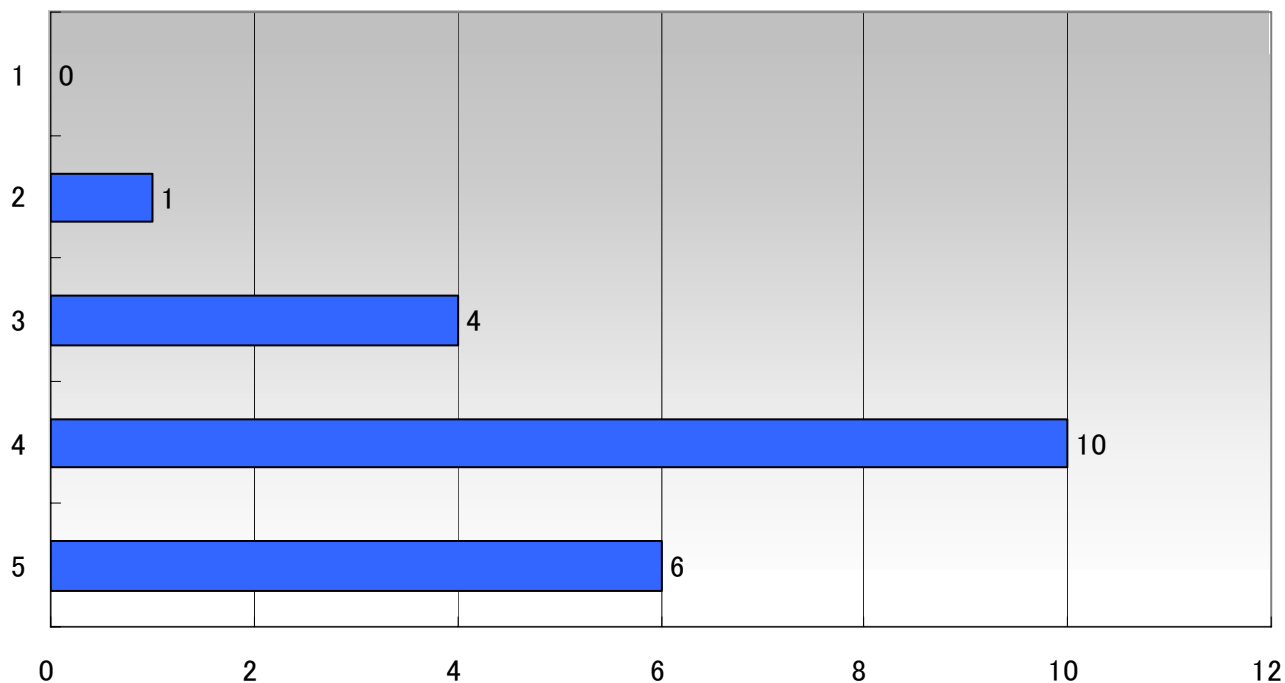
- ・粉と液の練和のし易さ
- ・**材料粘度の取り扱い易さ**
- ・材料を盛り付けた後の取り扱い易さ
- ・刺激、味や臭いが患者に与えるストレス
- ・求める臨床結果に到達できるか？
- ・安心感を持って臨床使用できるか？

さらに

- ・現在使用しているTCと比較して、松風TC IIをどう評価するか

材料粘度の取り扱い易さ

平均値: 4.0



臨床評価ドクターのコメント

●大変良いと思う。盛りやすいし、扱いやすい。ただ、この手の材料には共通の悩み、ソフトライナーほどではないにしろ、グローブをはめたままの操作はしたくないね。また、特殊な例ではあったのだが、上顎に即時重合型レジンのテックがはいっていた症例で、即時重合型レジンのテックに思いのほか強固にくっついてしまうのがわかって、多少あわてた。

- 私には大変良い感触でした
- こんなものではないか
- もう少し粘度が下がっても良いと思います
- 練和直後の流動性が高すぎる。

③ 松風TCⅡに関する質問

以下の項目に対し、5段階評価とコメントをお願いします。

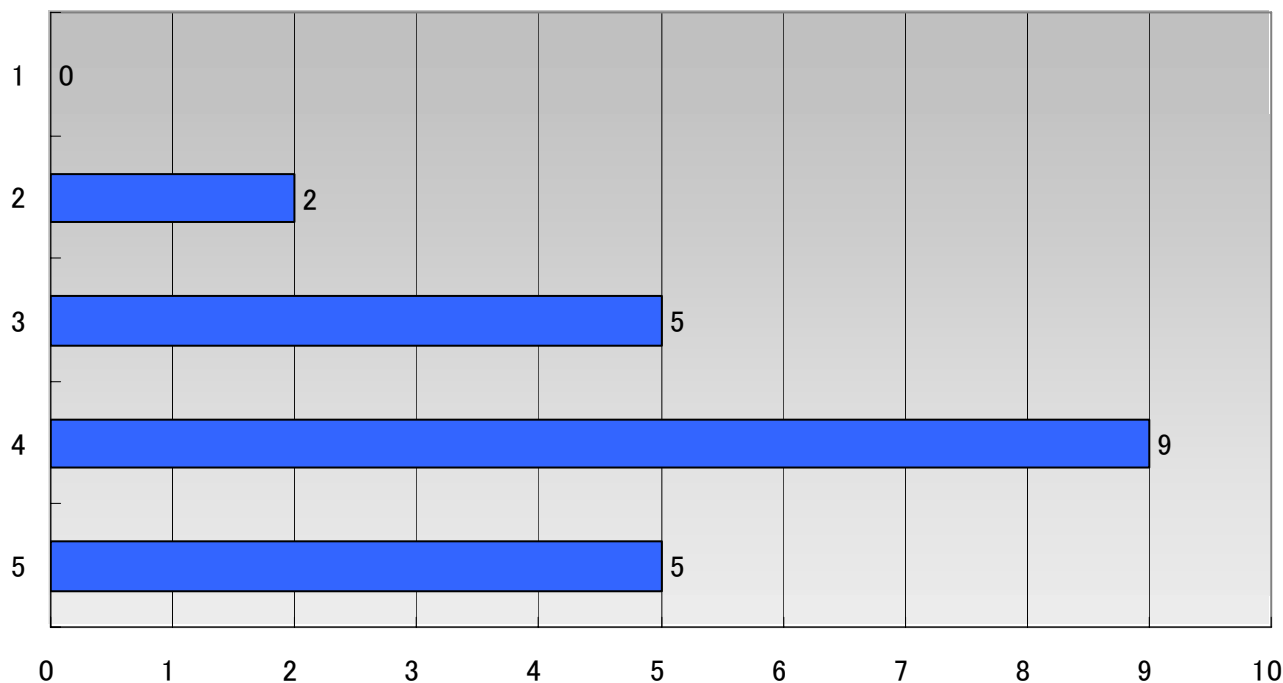
- ・粉と液の練和のし易さ
- ・材料粘度の取り扱い易さ
- ・**材料を盛り付けた後の取り扱い易さ**
- ・刺激、味や臭いが患者に与えるストレス
- ・求める臨床結果に到達できるか？
- ・安心感を持って臨床使用できるか？

さらに

- ・現在使用しているTCと比較して、松風TCⅡをどう評価するか

材料を盛り付けた後の取り扱い易さ

平均値: 3.8



臨床評価ドクターのコメント

- 大変良いと思う。あまりべたつきもなく、グローブをしたまま触ってもまあ大丈夫なレベルである。
- 扱いやすかったです。
- 特に気にならない。
- 指示比率では口腔内で調整する際に少し待ち時間があるように思います。
- 垂れる。垂れなくなるまで待つと圧接しにくい。

③ 松風TC II に関する質問

以下の項目に対し、5段階評価とコメントをお願いします。

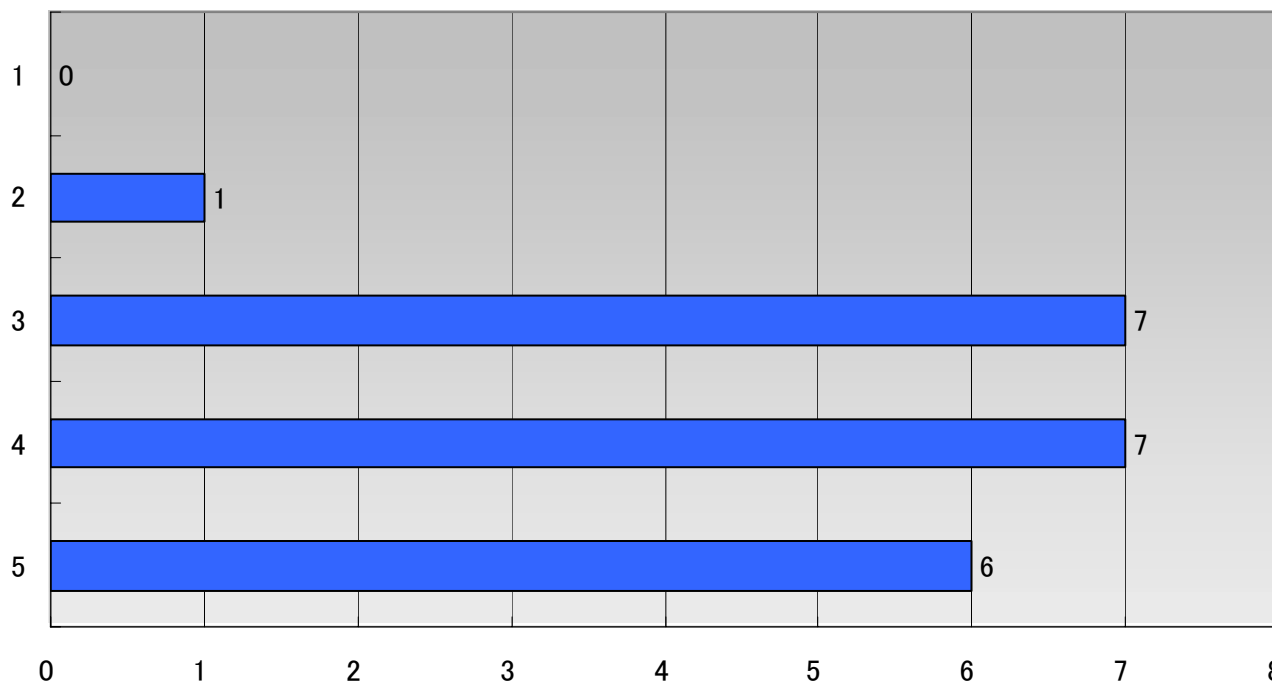
- ・粉と液の練和のし易さ
- ・材料粘度の取り扱い易さ
- ・材料を盛り付けた後の取り扱い易さ
- ・**刺激、味や臭いが患者に与えるストレス**
- ・求める臨床結果に到達できるか？
- ・安心感を持って臨床使用できるか？

さらに

- ・現在使用しているTCと比較して、松風TC IIをどう評価するか

刺激、味や臭いなどによる患者ストレス

平均値: 3.9



臨床評価ドクターのコメント

- よいと思う。自分でもすべての材料の“味見”をしているが、妙な刺激もなく、良好だと思う。まあ、まだまだよくなるんだろうけれど、問題ないと思う。
- 松風TCが臭いが強いため、大変良く感じましたが、CGの方が臭いが少なく思えました。
- 特に問題ない
- 患者によってたまに嫌がられる方がいるようです。味覚面では何か考慮したらどうかと思います
- 苦情はないが、刺激は強いと思う。

③ 松風TCⅡに関する質問

以下の項目に対し、5段階評価とコメントをお願いします。

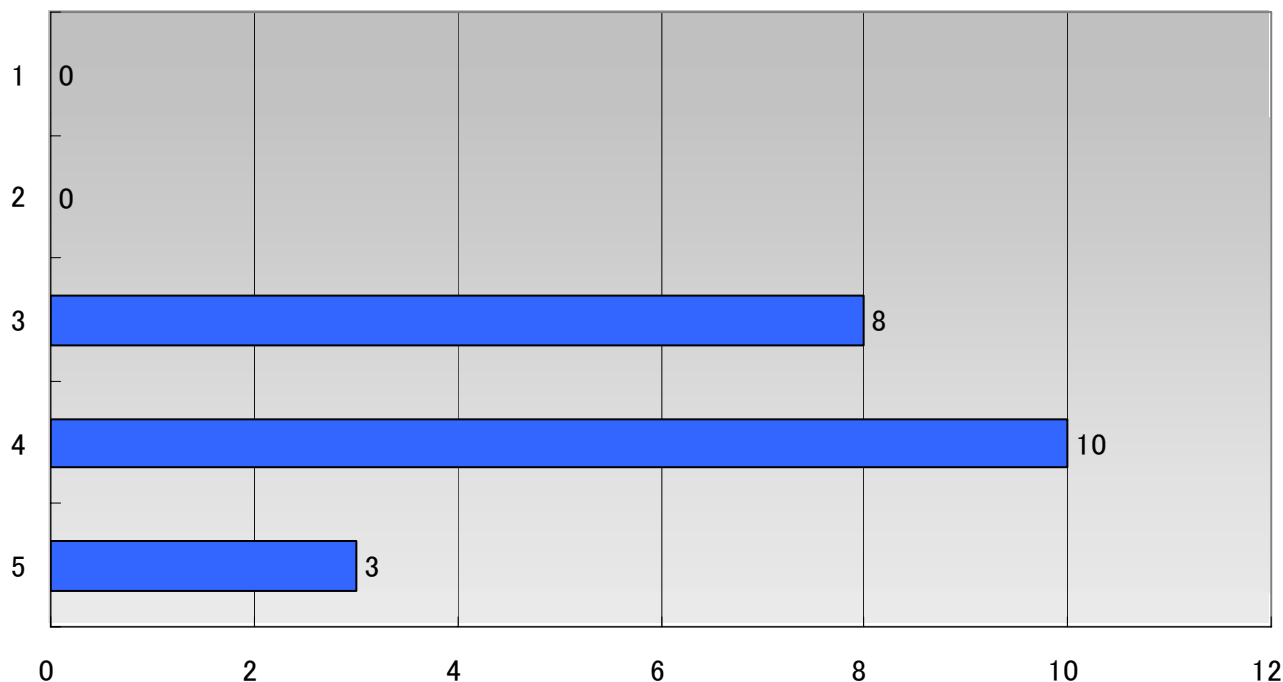
- ・粉と液の練和のし易さ
- ・材料粘度の取り扱い易さ
- ・材料を盛り付けた後の取り扱い易さ
- ・刺激、味や臭いが患者に与えるストレス
- ・**求める臨床結果に到達できるか？**
- ・安心感を持って臨床使用できるか？

さらに

- ・現在使用しているTCと比較して、松風TCⅡをどう評価するか

求めている臨床結果に到達することが出来るか

平均値: 3.8



臨床評価ドクターのコメント

●大変良いと思う。ただし、GCソフトライナーに比べて粘膜調整能力という点のみ、硬化後のチクソトロピックな挙動にまだ、多少の不安があって、多少は使い分けている。要するに、盛りつけてある程度硬化したあと、べたつきもなく、衛生的でいいのだが、しっかりしているだけに、流動性は劣るのかな、ということ。痛し痒しだろうけれどもね。

●粘膜調整用としては、良いと思います。

●今のところ問題なく使えますが、症例が複雑になってくるとまだわかりません

●使用期間が短いのでまだはっきりしない

●リベース前の一時的な使用では、問題なし

●機能印象材としては不安定。

③ 松風TCⅡに関する質問

以下の項目に対し、5段階評価とコメントをお願いします。

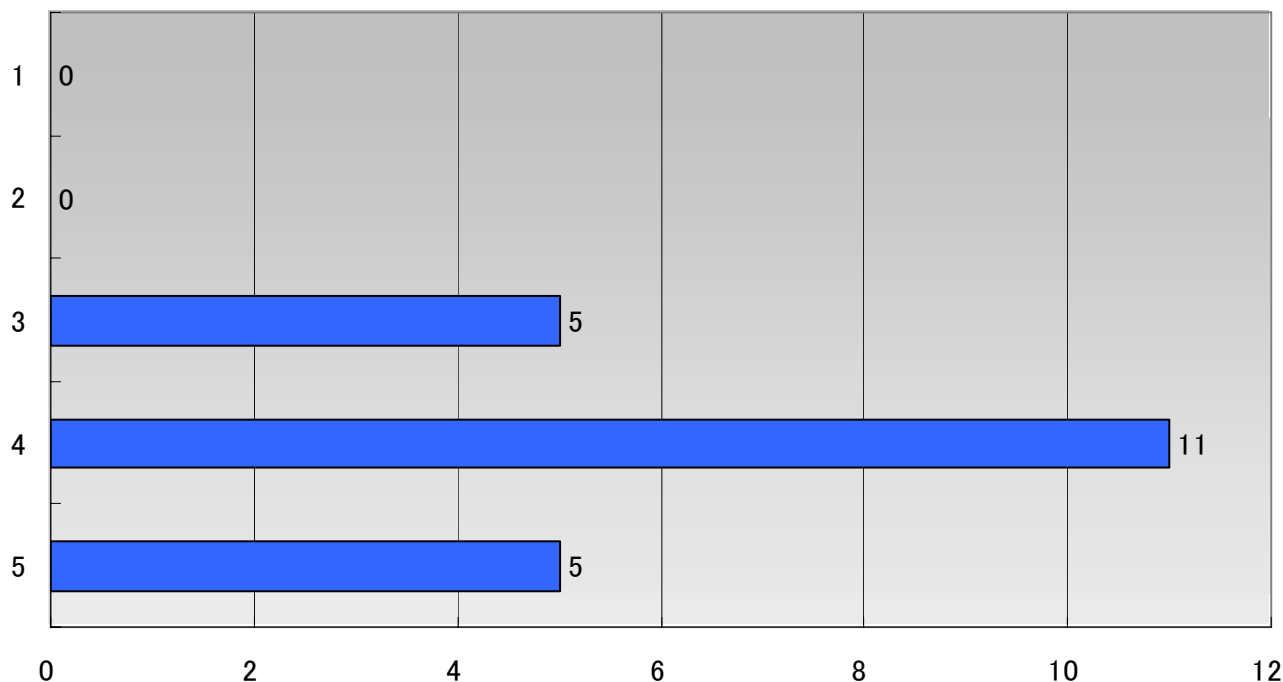
- ・粉と液の練和のし易さ
- ・材料粘度の取り扱い易さ
- ・材料を盛り付けた後の取り扱い易さ
- ・刺激、味や臭いが患者に与えるストレス
- ・求める臨床結果に到達できるか？
- ・**安心感を持って臨床使用できるか？**

さらに

- ・現在使用しているTCと比較して、松風TCⅡをどう評価するか

安心感を持って本商品を臨床使用できるか

平均値: 4.0



臨床評価ドクターのコメント

●大変良いと思う。良いのではないかと感じ、使用頻度も多くなってきている。新製品GCティッシュコンディショナーと比べてどーなんだ？といわれると、正直どちらもいまのところ同じようなもので困っている。今後、充分使い込んで、どちらにしていくなかきめていこうと思っている。どちらも一回購入すると50床ぐらい使えるのも同じである。

●粘膜調整用としては、良いと思います。機能印象としては、10年以上前から使用しているCOE-COMFORTが安心して使用できます。

●思ったより好感触でした

●使用期間が短いのでまだはっきりしない

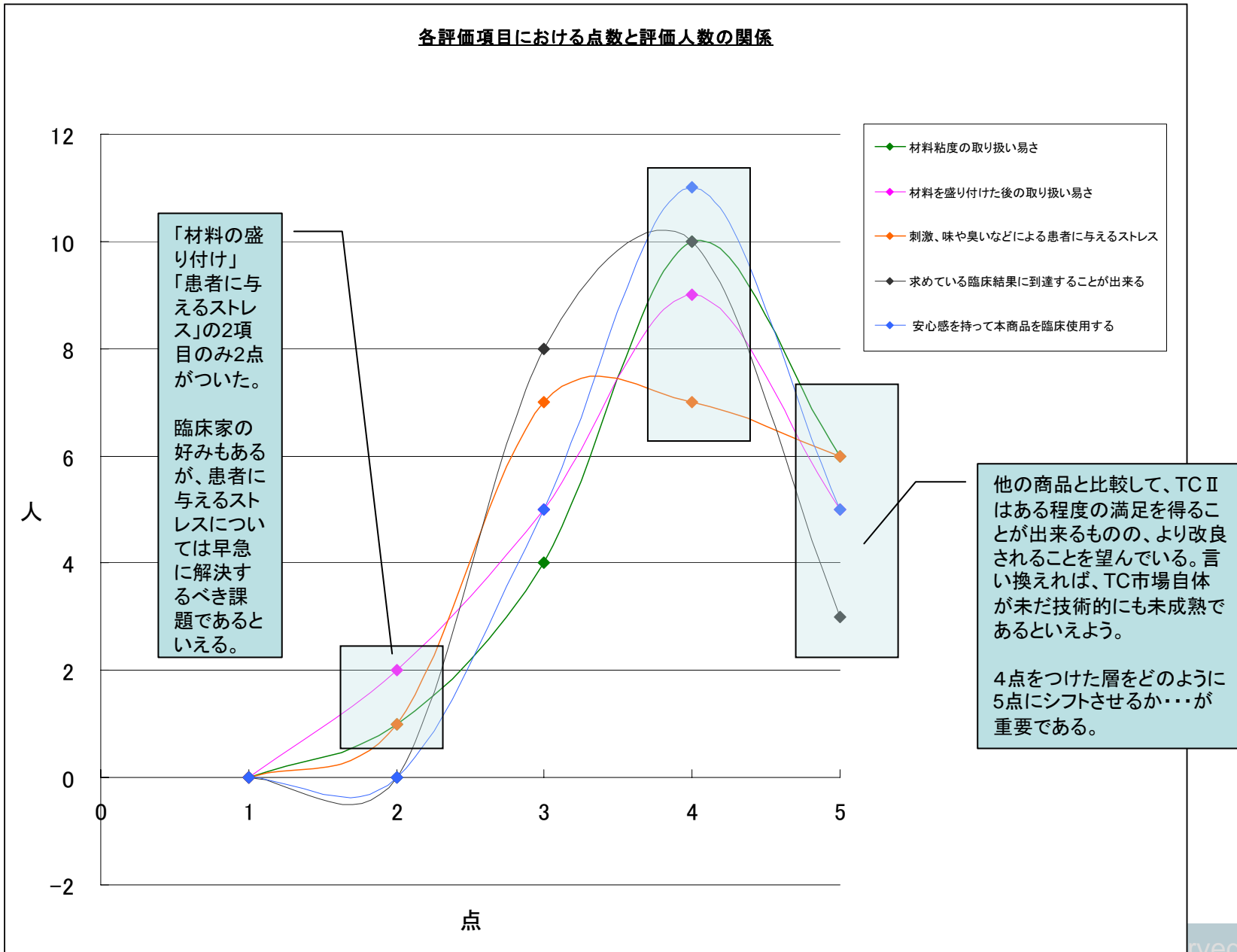
●GC社製より汚れにくい

●問題ない状態と思いますが、調整の際に、何度かはがれにくくて困ったことがありました:たまたまだったのではと思っておりますが。何か原因が考えられるでしょうか

●一時的なものですし...

すべての評価項目結果一覧 各ポイントとその人数

各評価項目における点数と評価人数の関係



現在お使いのテッシュコンディショナーと比較して

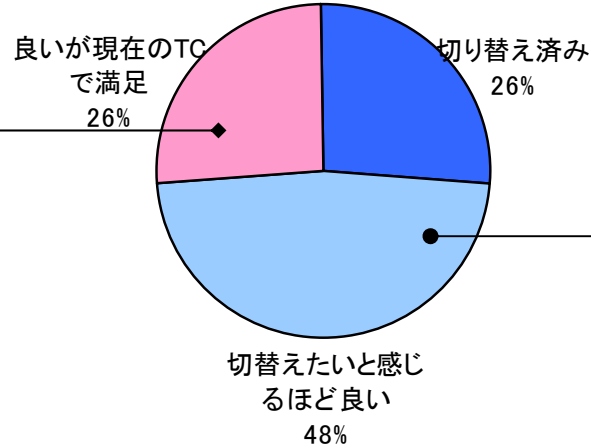
③ 松風TC II に関する質問

以下の項目に対し、5段階評価とコメントをお願いします。

- ・粉と液の練和のし易さ
- ・材料粘度の取り扱い易さ
- ・材料を盛り付けた後の取り扱い易さ
- ・刺激、味や臭いが患者に与えるストレス
- ・求める臨床結果に到達できるか？
- ・安心感を持って臨床使用できるか？

さらに

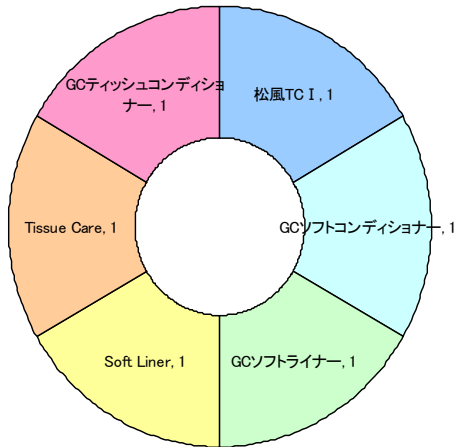
- ・現在使用しているTCと比較して、松風TC IIをどう評価するか



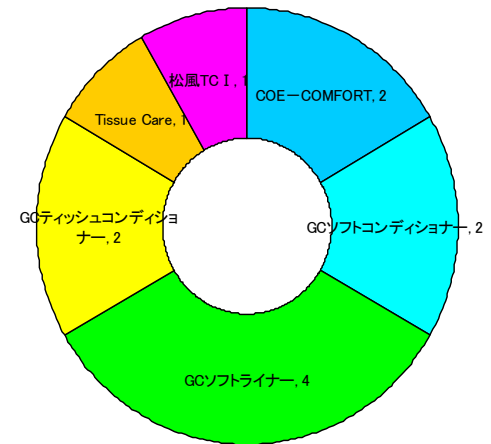
Oral Studio臨床評価ドクター21名の内、16名の歯科医師がTC IIを支持する結果となったことは、臨床評価において非常に驚くべき結果であったといえる。

今回初めてTC IIを使用した先生は16名。その内の10名が「切替えたいと感じるほど良い」と結論付けた。

「良いが現在のTCで満足」と回答した方が使用しているTC



「切替えたいと感じるほど良い」と回答した方がしようしているTC



●"フローの良さという点では、以前より使いやすくなった感じがします。今回使用した物は白色でしたので、多くのケースには使用できませんでしたが、(インプラント治療後の義歯調整で使用する場合、患者様の多くは審美性を気にすることが多いため)現在使用しているGCとさほど違いを感じられないと思います。ただし、規定の液粉比率での使用では、ホイップ状で使用感は非常に優れていますので、通常の義歯の粘膜調整として使用していきたいと思います。何度も書きますが、当医院ではインプラント治療後の義歯の当たりを調整する為に使用することが多く、できるかぎり長期的に柔らかさを維持できた方が安全性が高いため、今後もそうした性状を優先して材質を選択することになると思います。

●当医院の患者様のほとんどがインプラント治療を希望しており、ティッシュコンディショナーの利用方法としては、インプラント埋入後の義歯の内面調整に使用しています。そのため、できるかぎりフローの良いものを選択しています。

●松風TCⅡの操作性をそのままに、硬化時間が非常に長い製品の開発を望みます

●他社製品から切り替えます。症例により使い分けるかもしれませんがGC社製ソフトコンディショナーより劣化しにくいから切替えたい。改善して欲しい点 **1)液採取のスポイトの目盛りが見にくい。2)取説の粉液採取料の説明がわかりにくい。トクヤマデンタルのティッシュケアのような分かりやすいイラスト1枚で済むはず**です。

●粘度調整のみ考えながら使用してみたいと思います。

●訪問診療でよく使います。安定しているのは1週間で2週間はもたないようです。1ヶ月ぐらい安定してくれるとありがたいのですが…

●粘度に腰があるため、筋の可動範囲などを知るための顎堤以外(床形態決定のため)の印象採得にⅡは非常に適していると思う。

●トクヤマ製品が少しぱさつたため、何か他に良い製品がないか探していました。10年ほど前に製造禁止になったカー社のルラライトが一番良かったのですが、それに変わるものを探しています。これまでGC社のティッシュコンデショナーなども使用しましたがなかなか良いものはありません。とりあえず切り替えてみます。

●余談であるが、患者の立場でなるべくストレスなく、良い義歯を装着するためには、と考え、ほとんどすべての症例に対し粘膜調整を施し、その後、そのまま機能印象として使うような場合に、ピンク色がある、しっかりしている、ということは本当にいいことだ。歯科医の立場から言えば粘膜調整能力がどーした、こーした、と理屈もこねたいところではあるが、あくまで患者の立場にたって考えることも大切なことであると思う。

●付け足しの意見です。松風を毎日かなり使っています。提案として二点。1-症例によって量をかえています。当診療所では一目盛り、二分の一、四分の一など量をかえています。現在の付属カップでは、二分の一は、計量不可で、マジックでラインを入れて使っています。二分の一、四分の一なども計量できるようにしてほしい。できれば、二分の一用カップ。四分の一用カップなどを、つけてほしい。もしくは希望すれば、送ってほしい。2-ご存じとは思いますが、クロロホルムにて表面を清浄することで、かなり良好な表面性状をかなりの長期間保つことができます。クロロホルムは若干の問題がありますので、このようなものをつけてほしい。ちなみに、分離材は不要。

●ソフトライナーよりは良いと思う。機能印象には不安がある

以上簡単ではございますがご報告いたします。
日々の多忙な臨床の合間をぬって素晴らしい情報を展開していただきました先生方に心より感謝申し上げます。